

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	B
	I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念は明文化されて4項目、基本方針4項目ある。 ・子ども一人ひとりを大切に、保護者及び地域社会での期待に応えようとする姿勢が見受けられた。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念や方針は、この保育所としての「社会的存在理由」を明らかにしている。 ・来年度以降も、各計画に反映されて職員、保護者が共有されなければならない。施設長以下職員は一丸となって目的である「子どもの最善の利益」達成の取り組みを期待する。 		
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	C
	I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員には配布されている。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間の理解度が統一されていない。理念や方針等から、職員の行動規範となる具体的な取り組みをされたい。 ・アンケートでは保育所と保護者会の連携についての回答で、「十分連携し機能している」と回答された保護者は4割弱であり、今後の運営管理で再考されたい。 ・当保育所のパンフレットや保育所だよりなどを活用され、円滑な保育所運営に期待する。 		

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	—
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	—
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価事業の評価基準の考え方とポイントでは、「公立保育所については、施設長に与えられた職掌の範囲を考慮した上で評価すること」と明記されている。施設長の責任の下で作成されていない。本施設は市の指定管理施設であり、この項目については評価できない。 		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	—

I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	—
I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	—
良い点/工夫されている点：	
改善できる点/改善方法：	

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	第三者評価結果
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	B
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	C
良い点/工夫されている点： ・施設長としての役割と責任は果たしており、熱意が伺われた。さらに自らの責任と役割を明らかにして、理解されるよう積極的に取り組まれたい。	
改善できる点/改善方法： ・本施設に必要な「法、条例、通達」等をリスト化し、施設長自らが正しく理解し、全職員が共有化するための取組を実施されたい。	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	A
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	B
良い点/工夫されている点： ・市指定管理施設として1年経過。笑顔の職員に囲まれていることは、施設長として信頼と安心の職場を構築しつつあるものと思われる。「全職員の和」を掲げての保育の質の向上に関する組織的な取組に向けて、指導力を発揮されたい。	
改善できる点/改善方法： ・施設長として、現在の状況のなかで、「よい点と不足している点」を明確にして、「子どもの最善の利益」を得るための課題を、次年度事業として取り組まれたい。	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	—
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	—
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	—
良い点/工夫されている点： ・第三者評価事業の評価基準の考え方とポイントでは、「公立保育所については、施設長に与えられた職掌の範囲を考慮した上で評価すること」と明記されている。施設長の責任の下でなされていない。本施設は市の指定管理施設であり、この項目については評価できない。	
改善できる点/改善方法：	

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	B
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「必要な人材に関する具体的なプラン」については法人が行なっている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「必要な人材に関する具体的なプラン」について施設自ら理解され、遂行されたい。 ・人事考課は、個人の現状を一定の基準に従って把握し、個々の意欲を喚起するとともに、組織の活性化につなげることを認識した手法で、客観的な基準に基づいて定期的実施され、全職員が共有して質の向上に結びつけることが大切である。職員一人ひとりの目的意識をもった人事考課に結びついていないと思われるので、再考されたい。 		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の就業状況や意向に応えた勤務表で、配慮ある体制がとられている。代替保育士7名、調理師2名が確保されている。働きやすい環境と明るい職員の笑顔で納得できる。職員の福利厚生や健康の維持に今後も積極的に取り組まされたい。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設長自ら積極的に有給休暇を取得することによってリフレッシュし、職員の活性化に範を示されたい。 		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	B
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	B
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修成果の評価が行なわれ、次の研修に反映されている。外部研修は職員会議で検討し、輪番制ではなく、希望した職員が参加している。また研修会後は職員会議で報告・検討している。内部研修は年2回実施している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織として、職員の教育及び研修に関する基本姿勢・研修体制は明示されているが、保育の質の向上のために定めた目標とそれらを達成するための研修計画等が整合しなければならない。再度見直しを期待する。 		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設長は「次世代の人材育成」を認識し、積極的な取り組みが確認できた。 		

<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルがないので、早急に作成されたい。
--

II-3 安全管理

II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		第三者評価結果
II-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	B
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	B
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時等の対応マニュアル（恵那市作成）は全職員に配布されている。消防署が主催する「救命救急研修会」に職員を参加させ、技術習得を図っている。避難訓練も計画に基づき実施されている。その他遊具等の安全に関しては、定期的に専門的点検を行なっていることが確認できた。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時等の対応マニュアルは配布されているが、職員の共通理解を得るまでには至っていない。例えば、避難訓練の一環で全職員が現行マニュアルを精読するなど、共通理解を得る取り組みを期待したい。併せてこの取り組みが本施設独自のマニュアル作りの契機になることも期待したい。 		

II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	C
II-4-(1)-③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生や高校生の職場（保育所）体験を受け入れている。また老人福祉施設に出向いて、利用者の方々との交流や在宅高齢者の「いきいきサロン」などにも定期的に子どもたちが参加して交流を図っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来から、保育所機能の地域への提供の取り組みが行われていない。市の方針を考慮する必要もあるが、例えば、「図書の貸し出しや園庭の開放」等の取り組みの検討を期待する。 		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	B
II-4-(2)-②	関係機関との連携が適切に行われている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市とは年3、4回の連絡会議を開催して連携の確保に努めている。また障がい児を有する子の療育等に関しては市内の養護訓練センター（虹の家）と連携して適性就学の支援を図っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市指定管理を受けて間もないため、必要な社会資源を把握しているとはいえないので、今後も市との連携を中心としつつ、一つひとつ発掘する取り組みを期待する。 		

II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	第三者評価結果
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	C
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	C
良い点/工夫されている点：	
改善できる点/改善方法： ・市指定管理を受けて間もないため、事業の立ち上げに奔走し、地域の福祉ニーズの把握やニーズに基づく事業活動ができていないので、今後の検討課題の一つとして取り組みを期待する。	

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	第三者評価結果
III-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	C
III-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	B
良い点/工夫されている点： ・プライバシー保護に関する規程やマニュアルを整備し、職員一人ひとりからプライバシー保護に関する誓約書をとっている。	
改善できる点/改善方法： ・市の示す保育理念や保育方針に基づき保育を実施しているが、利用者を尊重したサービス提供についての共通理解を持つための取り組みが不足している。職員会議等で一人ひとりの自覚と意識の啓発を一層図るなどの取り組みを期待する。	
III-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。	
III-1-(2)-① 利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	A
良い点/工夫されている点： ・保護者会の役員や市の担当職員等を構成員とした「運営委員会」を年4回開催して、現状や課題等の話し合いを行っている。また懇談会を開催して保護者の意向等を聞く機会を持っている。その他行事等を実施した時には適宜「行事結果のアンケート」調査を行うなど、利用者意向を把握し保育に活かす取り組みをしている。	
改善できる点/改善方法： ・各種会議やアンケート調査等を引き続き実施し、利用者満足の一層の向上の取り組みを期待する。	
III-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
III-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	B
III-1-(3)-② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	C
III-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	B
良い点/工夫されている点： ・「園だより」をはじめ情報を定期的に保護者に伝達している。また年度はじめに懇談会を開催し、保護者の意向や要望等を聞く機会を持っている。保護者からの意見等に対応マニュアルは整備されている。	

<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別相談等の実績に乏しく、今後は個別に相談対応できる体制づくりを期待したい。また施設内で苦情解決の組織は作られているが、まだ実績はなく、今後の推移を見守りたい。なお、第三者委員（例えば民生児童委員）が不在であるので、社会福祉法第82条に基づき、苦情解決委員を早急に設置され、今後機会を見つけて参画を得るなど、組織の強化が望まれる。
--

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	C
Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	C
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価及び第三者評価の結果を参考に今後の取り組みに期待する。 	

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	B
Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	C
良い点／工夫されている点：	
<ul style="list-style-type: none"> ・市の示す保育理念や保育方針に基づき保育を実施しているので、公平、客観性が確保されている。 	
改善できる点／改善方法：	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育方針や保育理念等を全職員に徹底する取り組みが弱いので、年度の当初に全職員に周知し、組織全体が年間を通して目標の一つにして取り組むことができる体制づくりを期待する。 	
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	A
Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	B
Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A
良い点／工夫されている点：	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育記録の重要性を理解し、記録が適正に行われている。キャビネットに一元管理しており、記録等の管理の重要性も周知されている。職員会議を定期的に開催して職員間の共通理解を図っている。 	
改善できる点／改善方法：	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続した取り組みを期待する。 	

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	B
	Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が作成している「入園案内」でサービス選択に必要な情報を提供している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「入園案内」で説明して同意を得ているが、より身近な保育所としても理解がえられる工夫に課題がある。例えば、本施設独自のパンフレットをつくり、利用者等に説明して同意を得るなどの検討を期待する。 		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の保育所間の転所等には、転所先の保育所に必要な情報の提供を行うなど、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の方針もあるが、市外への対応についても検討されたい。 		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の定める書式に従い対応している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントについて、職種間(経営・主任・一般層)でやや解釈にズレの懸念がある。今後、職員会議等を通じて職種間の理解の統一を図り運用されることを期待する。 		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	A
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種規定の様式に丁寧に記載している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の方式でよいと考えるので、引き続き取り組みを継続されたい。 		

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験を通した保育を中心に実践されている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員と保護者が共有できるように、全保育課程を今一度見直し、年齢別に保育目標を整理するなどして、養護と教育の一体的展開の要点を確認されたい。 	
Ⅳ－１－（２）乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「部屋の中から、外を通る人の姿が見えたり、男の人をこわがったりする子どももいる」との理由から、ガラスの下部に目隠しの工夫が施されていた。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「資質向上のために研修の必要性がある」と、自己評価で指摘されているので、内容について検討されることを期待する。 	
Ⅳ－１－（３）１・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の内容や方法について定期的な見直しが不十分との自覚があるので、問題点の解消に努め、更なる保育のゆとりにつながることを期待する。 	
Ⅳ－１－（４）３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長と年中が組になって毎朝行うリズム体操を参観したが、年齢に応じた行動が、おもいやりや優しさ、年長から学びとる姿勢として現われていた。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組み合わせが、いつも同じとのことなので、その長短を話し合いたい。 ・日常の子どもの姿を、保護者からも積極的に聞き取り、工夫改善することを期待する。 	
Ⅳ－１－（５）小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「良い点、改善できる点」についての書き込みがなく、残念である。どのような気づきを持たれているのか、特に、改善への意識を評価の上で大切に受けとめているので、ぜひ検討してほしい。 	

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
IV-2- (1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点/工夫されている点： ・保育士の人数が基準以上に多く、人的環境に恵まれている。 ・子どもたちが暗いトイレを怖がらないように、シールを貼るなど工夫がしてある。	
改善できる点/改善方法： ・門の出入口に、もう少しゆとりがほしい。危険人物の進入を防ぐための対策を第一に考えることも必要だが、「みんなを迎えているよ」という園の優しさ・楽しさ・暖かさを配慮した環境づくりに期待したい。 ・保護者アンケートにも雨の日は傘がひっかかるという指摘があるので、雨天時の登園について、職員で、実際に荷物をもって子を抱いて、雨傘をさす体験などを行い、対応を模索されたい。	
IV-2- (2) 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	B
良い点/工夫されている点： ・繰り返しのなかで、一人ひとりが基本的な生活習慣を身につけられるように、ゆったりとしたペースで援助が行われているようである。ゆったりとした時間が流れている雰囲気は、得がたい宝物であり今後も大切にされたい。	
改善できる点/改善方法： ・未満児も使える遊具等の整備を検討されたい。	
IV-2- (3) 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点/工夫されている点： 改善できる点/改善方法： ・園庭の利用時間が少ないようなので、子どもや保護者などの希望を調査して改善につなげられたい。	
IV-2- (4) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点/工夫されている点： ・本施設の近くにある小学校でウサギを見せてもらったり、学林公園や恵那文化センターへの散歩などで季節の移り変わりを感じることができるようになっている。	
改善できる点/改善方法： ・使えないブランコの支柱にとられてる。狭いと考えられている園庭に長年置かれているようであるので、利用法について検討されたい。 ・児童とともにダンボールで家をつくるなど、知恵と体を使って、遊びの世界を広げられたい。	
IV-2- (5) 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	B
良い点/工夫されている点： ・本の貸し出しを行い、自宅でも読めるようにされている。 ・市立図書館の職員による読み聞かせが行われている。	
改善できる点/改善方法： ・本の貸し出しだけで終わらないで、子どもが借りた絵本について保育の中でも、子自身が好きなように他の子どもたちへ話をするなど、話ことばへの挑戦も期待したい。一冊の本を大切にできるような保育にも期待したい。	

IV-3 職員の資質向上

IV-3-(1) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	第三者評価結果
	C
良い点/工夫されている点：	
改善できる点/改善方法： <ul style="list-style-type: none"> 自己評価は行われていないので、取り組まれない。 個々人が、すでに持たれている経験や知識をさらに磨く意味において、真剣に取り組まれば、自然に恵まれた環境で大きな成果があるものと期待する。 資質が高いということは、期待できる保育所の基本であり、そのために、まずは一人ひとりの自己評価を行い、向上の手がかりとされたい。 	

評価対象V 子どもの生活と発達

V-1 生活と発達の連続性

V-1-(1) 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	第三者評価結果
	B
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> 朝食をとれていない子どもなどへの声かけが適切に行われている。 	
改善できる点/改善方法： <ul style="list-style-type: none"> 自己評価で「研修を行う」という記述が多いので、早急に研修内容の検討に取り組まれることを期待する。 	
V-1-(2) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	A
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> 障がい児を預かるクラスでは、基準以上に職員が配置され、1対1の保育を行っている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-1-(3) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	B
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> 午後6時以降に在園の子どもには、おやつが出されている。 	
改善できる点/改善方法： <ul style="list-style-type: none"> 上記については、その是非について保護者とよく話し合いたい。 	

V-2 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

V-2-(1) 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	第三者評価結果
	B
良い点/工夫されている点：	
改善できる点/改善方法： <ul style="list-style-type: none"> 健康管理に関するマニュアル等について、全職員に共通認識のもとで運用されるよう周知されたい。 	

V-2-(2) 食事を楽しむことができる工夫をしている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのクラスもその年齢に応じた食事の時間を過ごし、なごやかであった。 ・年長のクラスの子どもが年中や年少の子どもの手伝いをしていた。 ・おやつも手づくりとのことで、当日のおやつも美味しかった。 ・芋掘りなど子どもたちが自分たちで収穫する行事を大切にしており、年長が調理、配膳するカレーパーティが行われている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(3) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理員も教室に入り、子どもたちと食事をされていた。 ・3歳児からは、主食は家から持参するようになっている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(4) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士等による年3回の歯磨き指導があり、年長は当番でみんなの前でお手本となり一緒に歯磨きをしている。 	
改善できる点/改善方法：	

V-3 健康及び安全の実施体制

V-3-(1) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	第三者評価結果
	A
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの子どもは、保育士のとなりで食事をとるように配慮されている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-3-(2) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理員が衛生管理の講習を受け、職員に報告はされているが、マニュアルの作成に努められたい。 	

評価対象VI 保護者に対する支援

VI-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
VI-1-(1) 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	B
<p>良い点/工夫されている点：</p>	

改善できる点／改善方法： ・「保護者が食育に関心を持つまでにいたっていない」とのことであるが、保護者も給食を試食する経験や食事時間の参観などの工夫を期待したい。 ・折々の通信に、児童の「食事についてのひとこと」などと面白く拾い上げ、関心を促すような工夫もされた。	
VI-1-(2) 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	A
良い点／工夫されている点： ・手遊びやあやとりなど保育所で行っている遊びを保護者に伝え、家庭でもできるように支援されている。	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(3) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	A
良い点／工夫されている点： ・懇談会や連絡ノート、通信、送迎時などを利用して、相互理解がなされている。	
改善できる点／改善方法：	
VI-1-(4) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	B
良い点／工夫されている点： ・身体測定やプールなどで子どもたちの様子が確認されている。	
改善できる点／改善方法： ・早期発見に向けたマニュアルの整備や要点の確認等積極的に取り組まれない。	

評価対象Ⅶ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	B
良い点／工夫されている点： ・セキュリティ専門会社と委託契約に基づき対応している。	
改善できる点／改善方法： ・定例的な避難訓練に併せ、不審者対応訓練を更に増やすなど、職員の関心と技術の向上に寄与できる取り組みを期待する。	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	A
良い点／工夫されている点： ・保護者に係る保育情報や行事参加の案内等は常に配慮し、キメ細かく届けられている。 ・アンケートからも、85%の保護者が行事日程が配慮されていると回答している。	
改善できる点／改善方法： ・今後も継続的な取り組みを期待する。	

Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	B
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運営委員会」を中心に意見交換を定例的に開催し、成果も徐々に上がってきている。保護者（会）参加の行事も適宜取り入れた取り組みがされている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各種会合や行事等を活用して、援助や意見交換を行うことを期待する。 	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取組を行っている。	A
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学期には小学校の先生による保育所訪問があり、小学校入学後には学校のクラス担任との意見交換等を実施するなど、連携した取り組みを行っている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、現行の取り組みを期待する。 	